

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 07 信頼に応える行政運営
施策 02 組織経営と人事マネジメントの充実
基本事業 01 柔軟で効率的な組織運営
主管課： 総務課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
行政組織	組織間、組織内連携を機動的に行うとともに、課題解決に取り組む効率的な組織運営に努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

組織間、組織内連携が十分に図られていると思う職員の割合（％） 総務課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
58.60	66.50	66.10	67.90	68.50	70.00
向上指針	上がると良い	（状況）平成28年度に比べ0.4%減少しました。 （原因）職場内での目標設定、情報共有やコミュニケーション不足が目標値に達しない要因と考えます。職員からの意見として、人材不足による組織内における情報共有のための時間不足が挙げられています。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

職員一人当たりの人口（人） 総務課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
195.30	198.30	199.80	197.90	191.50	210.00
向上指針	上がると良い	（状況）平成28年度に比べ1.5人増加しました。 （原因）市では、事務事業の見直しや業務の委託化、組織体制の見直し等を積極的に推進し、定員の適正な管理に努めてきたことが他市と比べ職員一人当たりの人口が高い市として位置付けされています。しかしながら、近年、権限移譲に伴う業務量の増加や新たな重点施策等の取組が必要となり、定員適正化計画数を上回る職員数を確保したことが達成度が低くなった要因と考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 予 算	H31年度 見 込
事業費合計	188	0	137	231	231
人件費	0	308	533	0	0
トータルコスト	188	308	670	231	231

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

<p>定員適正化計画による新規職員採用や再任用職員の継続等により人員確保に努め各部署の業務内容に応じた効果的かつ適正な人員配置に努めてきたところですが、次年度は中央図書館の直営化による職員の配置や採用及び職員のワークライフバランスを踏まえつつ、市長マニフェストの「子育て王国もりや」の実現に向け、子ども・子育てに直結する部署に専門職を配置するなどのマンパワーの強化が課題となります。これにより、成果指標の「職員一人当たりの人口」目標値「210.00人」の達成は難しいと考えます。</p>	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]